

1 基本項目	事務事業名	魚津市防災講演会開催事務			担当課	地域協働課		
	予算事業名	防災一般管理費			係名	防災係		
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1078		
	事業期間	開始年度	平成14年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	総務費
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保				項	総務管理費
		施策名	12 防災体制の整備				目	防災対策費
基本事業名		12-2 地域防災力の向上			市民協働の状況	協働可能だが予定なし		

2 事業概要	事業概要	近年、地震や集中豪雨、津波などによる被害が各地で発生しており、被害を軽減するために「みんなのまちはみんなで守る」という意識のもと、災害に強い地域づくりが課題となっている。また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の教訓をもとに、日頃の地域での取り組みや組織間の連携の在り方について、共に考え、地域での支え合いの力、防災力を強化することを目的に実施している。
	対象	市民、事業所
	手段(活動指標)	地域での支え合いの力、防災力を強化するために、地域での日頃の取り組みや組織間の連携について講演会を開催し、自助・共助の意識向上を図る。
意図(成果指標)	災害時における自助・共助の重要性について理解を深めてもらい、また、個人で取り組める防災知識の習得や地域の人と協力して行う活動に役立てる。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 防災講演会受講者数	人	250	237	100	65	65.0%	100
	②							
	③							
	① 講演会のアンケート結果「良かった」「まあまあ良かった」と答えた人数	人	200	173	80	46	57.5%	80
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	1,000	3,465	51,000	51,634	1390.2%	11,000
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	100,000	91,212	100,000	56,620	-37.9%	130,000
支出合計(A)		円	101,000	94,677	151,000	108,254	14.3%	141,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	101,000	94,677	151,000	108,254	14.3%	141,000
収入合計		円	101,000	94,677	151,000	108,254	14.3%	141,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3
	② 年間所要時間	時間	400	400	400	500	25.0%	500
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	1,680,000	1,680,000	1,680,000	2,100,000	25.0%	2,100,000
総費用(A+B)		円	1,781,000	1,774,677	1,831,000	2,208,254	24.4%	2,241,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<p>今年度は、会場の確保が難しく、例年通り200名規模の会場を確保することが出来なかった。そのため、講演会の内容を自主防災活動に絞り、参加者を自主防災組織中心に募集を行った。</p> <p>講師は平成16年の新潟中越地震の際、自ら町内会長として、また自主防災会会長として活動されたNPO法人防災サポートおぢや 風間理事に依頼し、当時の活動を振り返りながら震災の教訓について講演していただいた。</p> <p>(参考) 平成25年度魚津市防災講演会 日時 平成25年12月7日(土) 午後1時30分～ 会場 新川文化ホール201会議室 講師 NPO法人防災サポートおぢや 風間久司氏 演題 予期せぬ出来事は突然に～中越大地震から学ぶ～</p>	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		B	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
1次評価(課長総括)	1次評価(課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				2次評価	不要		
後(課題及び今後の方針)	後(課題及び今後の方針)	先進地事例や活動家の講演の開催は、防災活動を担う人材の育成からも必要です。			評価結果		

ソフト事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	自主防災組織育成・支援事業			担当	課名	地域協働課	
	予算事業名	防災啓発事業			係名	防災係		
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1078		
	事業期間	開始年度	平成10年頃	終了年度	当面継続	予	会計	
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち			算	一般会計	
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保			科	総務費	
		施策名	12 防災体制の整備			目	総務管理費	
基本事業名		12-2 地域防災力の向上			目	防災対策費		
					市民協働の状況	協働している		

2 事業概要	事業概要	富山県地域防災力向上事業（補助事業）を活用し、防災用の資機材を整備することで、自主防災組織の活動を支援していくもの。 ・自主防災組織資機材整備事業、・津波対策資機材整備事業、・浸水対策資機材整備事業、・孤立集落資機材緊急整備事業
	対象	市民（対象の窓口は、各地区の自主防災組織、複数町内会（ブロック単位）で組織する自主防災組織または、町内会で組織する自主防災組織。）
	手段（活動指標）	町内会単位の自主防結成を基準としていたものを、複数町内会で結成する自主防にも資機材整備をすることとした。また、地区（校下）自主防連絡会議を立ち上げ自主防活動の活性化を図ることとした
	意図（成果指標）	地区（校下）自主防災組織の活動を活性化し、小単位（ブロック単位）での自主防結成を促進し、かつ日頃から地域で協力し合う活動を通じて、お互いに顔の見える関係を作り上げることで、災害に対する事前の備えがある地域社会づくりとなるようにする。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 地区（校下）自主防災組織の数	組織	13	13	13	13	100.0%	13
	② 複数町内会（ブロック単位）の自主防災組織の数	組織	24	24	39	51	130.8%	66
	③ 町内会単位の自主防災組織の数	組織	13	13	13		0.0%	
	① 隣近所との協力体制を整えている	%	16.0	12.5	17.0	13.8	81.2%	18
	② 災害時の避難場所を知っている人の割合	%	79.0	77.2	81.0	81.0	100.0%	83
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	759,475	759,475	1,163,798	1,163,798	53.2%	
	② 委託料	円						100,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						65,000
	⑤ その他	円	5,440,525	3,825,648	7,136,202	5,950,043	55.5%	5,500,000
	支出合計（A）	円	6,200,000	4,585,123	8,300,000	7,113,841	55.2%	5,665,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円	3,100,000	2,291,000	4,150,000	3,556,000	55.2%	2,800,000
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤ 一般財源	円	3,100,000	2,294,123	4,150,000	3,557,841	55.1%	2,865,000
収入合計	円	6,200,000	4,585,123	8,300,000	7,113,841	55.2%	5,665,000	
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	400	400	400	400	0.0%	400
	③ 人件費（②×④ 4,200円）（B）	円	1,680,000	1,680,000	1,680,000	1,680,000	0.0%	1,680,000
総費用（A+B）	円	7,880,000	6,265,123	9,980,000	8,793,841	40.4%	7,345,000	

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	複数町内会（ブロック単位）での自主防組織結成を支援するため、防災資機材の整備を行なう。 平成24年度より防災士の養成事業に取り組んでいる。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		A	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
1次評価 (課長総括)			A	負担割合の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
後（課題及び今後の方針）	評価結果	世帯数の減少や高齢化により、区単位での組織化が困難であることから、集落やブロック単位での組織化を推進し、資機材整備を行う。 防災士については、13地区に防災士を育成していく。			評価結果		